

ふくい女性ネット REPORT

ふくい女性ネットとは・・・

県内の企業、事業所、団体等で活躍中の女性が、相互交流、自己研鑽、企業等における女性の活躍促進を目的として、講演会や交流事業、情報発信事業に取り組んでいます。

2期Start! 働くあなたへのメッセージ

石森利栄さん（株式会社エイチアンドエフ）を会長に選出し、第2期メンバーでのふくい女性ネットの活動が始まりました。

今回は、私たちの活動を支えていただいている幹事企業のトップインタビューをお送りし、あわせて今年の活動テーマをレポートします。

①所在地 ②業種 ③従業員数

Q1. 今後生き抜くために御社が一番注力していることは何でしょうか。

Q2. 企業の人事戦略として、女性の登用をどのようにお考えですか。

Q3. 今の女性社員、これからの女性に期待することは何でしょうか。



株式会社黒川クリーニング社 代表取締役 黒川 秀雄 さん

①坂井市春江町随応寺 20 ②クリーニング業 ④300名（うち男性50名、女性250名）

Q1. 企業の本質が見極められる時代。当り前の基本の徹底と、一人ひとりの人間力の向上で、いつも元気で真に強い組織を目指しています。

Q2. 80%以上が女性スタッフ（店舗の最前線では100%!）。女性管理職も同じ比率になるのが、自然な姿ですね。まだまだです。

Q3. 女性に限らず、様々な個性を持った人たちが、自由に自分を表現し、それぞれの持ち味を存分に発揮してくれることを願っています。

国立大学法人福井大学

理事（経営・大学改革担当）事務局長 高梨 桂治 さん

①福井市文京3-9-1 ②大学運営（教育・研究・診療） ③2,200名（うち男性1,009名、女性1,191名）

Q1. 「組織はひと」ですから、大学事務局としても「ひと」の力を伸ばし、活力ある組織にしていくことが最大の課題と考えています。

Q2. 次世代育成支援認定事業主（くるみん）福井県第1号でもある本学では、能力と意欲のある女性の積極的な登用により活力ある組織づくりに繋がりたいと考えています。

Q3. これからの大学職員に求められる企画立案、調整、執行能力をどしどしと発揮していただくことを大いに期待しています。



ふくい女性ネット第1期活動報告会

平成21年3月19日（木）場所：ユー・アイふくい（県生活学習館）

幹事企業の人事労務担当者や2期のメンバーを招いて、ふくい女性ネット第1期活動報告会を行いました。

自己研鑽部会

あっという間に1年3ヶ月の任期が到来し、報告会の日を迎えました。私たち自己研鑽部会では、勉強会3回、講演会2回、企業訪問4社を実施することができました。

最終報告会を迎えるに当たっては、3月ということで、本来の会社業務多忙の中、例会以外にも皆で集まり、また、メール等でそれぞれの部分をまとめて本番に挑みました。

報告会では、皆の前で発表をしながら、今までやってきたことを再度かみ締めながら、実施できたことの達成感がじわじわと湧き出してきました。

ただ、やり残したことといえば、実施後の反省会です。取組み後の内容について評価、議論することで、次回実施に当たってより良い内容のものができたのではなかったかと思えます。しかし、ここでは、多くの知識、そして情報、気づきを学び、個人の意識向上につながったと思えます。この貴重な体験を、今後の活動に活かしていきたいと思っています。（石森則）



交流部会



交流部会の活動内容は、「交流会」の企画・運営。手探りの中でスタートした第1期交流部会も、手応えを十分感じた1年3ヵ月でした。

- ①県外で活躍している著名人との「交流会」。直接対話ができ、働く女性のロールモデルとして、講演会では聞けなかった本音を交流会では聞き出せた。ふくい女性ネットへも「活動の意義を自覚し、アウトプットを」との助言も。
- ②身近な県内企業で働く女性社員との「交流会」。メンター探しのつもりが、いつしかふくい女性ネットメンバー自身もメンターとなって、情報交換ができたのではないかと。

女性就業率1位の福井県。これだけ働く女性が多いのに、その相互交流を図る機会は、意外に少ないと感じました。企業がますます女性を活用し、ネットワークを作れる場（機会）を与えるだけで、そこから持ち帰るビジネスヒントや成果は未知数ではないでしょうか。今後も、「交流会」を通して、素晴らしい仲間に出会い、ネットワークが広がることを期待しています。（市岡）

情報発信部会

「一度きりの人生なんだから後悔しないように、チャンスがきたら行ってみるのが当然」「自分はどうなりたいかを想うことが大事」…講演会とは違ったお話を講演者の方からお伺いでき、「プラス思考は何よりも力だ」とインタビューの中で体感できたことは、情報発信部会の役得でした。

報告会では、この1年3ヶ月の情報発信部会の模索しながらの活動を伝えるとともに、インタビューでしか聞けなかった講演者の「こだけ話」を伝えようと取り組みました。

実は…情報発信部会、活動の主が「女性ネットレポート」の作成で、人前で報告するのは報告会がデビュー戦でした。このデビュー戦、出来はわかりませんが、報告者全員が報告終了と同時に「充足感」と「安堵感」でニンマリしていたような気がします。（小林文）



第2期ふくい女性ネットの活動テーマ

平成21年4月17日（金）、18日（土）に、越前町血ヶ平の保養所「水仙荘」にて、第2期の発足会が開かれました。合宿で親睦を図りながら、部会ごとに年間活動テーマを考え、今年度の活動内容を話し合いました。

自己研鑽部会

今期、自己研鑽部会では「福井県内で活躍されている女性の話を聞こう!!」をテーマに、勉強会を企画したいと思います。

企業人としてキャリアアップのヒントや、女性として素敵に賢く生活するための知恵を探るべく、女性企業家の方々のパネルディスカッションをはじめ、文化・経済分野でご活躍の女性の方等からもお話を伺いたいと計画中です。（大岩）

【部会メンバー】大岩・加藤・亀山・岸本・黒田・佐々木・田中・橋本・長谷川・平馬・山口



交流部会

交流部会では昨年の活動を基本に、さらに交流の多様化を進めていきたいと考え、「交流のダイバーシティ」をテーマとしました。

部会内はもちろん、女性ネットワーク全体、1期の方、そして外部女性団体との交流という縦軸と、職種別やテーマ別という横軸を組み合わせて交流を図っていきます。

その中で、メンバー一人ひとりがお互いを理解し、刺激を与え合い、より深い結びつきを持てるように活動していきます。（友廣）

【部会メンバー】上田・大嶋・岡田・寛・小林（洋）・小林（文）・塩田・友廣・中川・林・本島



情報発信部会

情報発信部会は、「ふくい女性ネットワークの裾野を広げる」ことをテーマに今年度活動していきます。

始動間もないということもあり、まだまだネットワークの存在すら一般には知れ渡っていないのが実情かと思えます。情報発信の媒体を多様化させ、ラジオやメディアも利用し広く情報発信を行い、情報発信の方法（ノウハウ）を確立することを目標とします。発信内容は読み手を動かす内容であるよう工夫を凝らします。（笠松）

【部会メンバー】石黒・石津・石森・市岡・笠松・北川・澤・澤田・藤田・牧野・増永・宮本



平成21年4月17日（金）、18日（土）
第1回例会全体会の様子

福井キャノン事務機株式会社 代表取締役社長 玉木 洋 さん

①福井市南四ツ居2-1-4 ②事務機・情報システムの提供・サポート

③62名(男性48名、女性14名)

Q1. 今に限らず11年前から取組み、今後も継続的に注力すべきことは「新しい価値創造のための人材と組織の能力向上」です。

Q2. 「女性の活躍の機会を制限しない」を前提に、以下の環境づくりを進めます。

- ①. 知的生産性の向上に貢献する女性専門職者の育成
- ②. 子育て支援の環境づくり
- ③. 多様な勤務形態の導入
- ④. 公平な評価基準と評価プロセスと評価能力の整備

Q3. 【今の女性社員への期待】男女に限らず仕事に対するプロフェッショナルな使命感・責任感を醸成し、主体的に仕事に関わってゆく人間力発揮が求められます。

【これからの女性への期待】爆発的な世界人口増加の中にあって人口減少傾向の日本の競争力発揮は、女性の知的職業への参画なしにはありえないと考えています。

**北陸電力株式会社福井支店** 福井支店長 松田 範幸 さん

①福井市日之出1-4-1 ②電気事業 ③499名(男性453名、女性46名)

Q1. お客様に信頼され選択される企業を目指し、電力の安定供給をベースに低炭素社会の実現に取り組んでいます。

Q2. 多様化するお客様のニーズにお応えするには、女性ならではの新たな発想が必要であり、管理職としての手腕を期待したい。

Q3. 女性ならではの感性を十分に発揮していただき、男社会の風土を変革していただきたい。

ふくい女性ネット第2期幹事企業団体：ふくい女性ネットの趣旨にご賛同いただいた企業

(株) アイティー広告	(株) アイル	(株) エイチアンドエフ	(株) エーアンドエス
(株) 黒川クリーニング社	サカイオーベックス(株)	坂井市	(株) ジャムジャム
(株) シャルマン	新道繊維工業(株)	第一織物(株)	第一警備保障(株)
トヨタカローラ福井(株)	(株) ナカテック	日本システムバンク(株)	福井キャノン事務機(株)
福井県	福井県商工会連合会	(財) 福井県文化振興事業団	
福井県民生活協同組合	(株) 福井コミュニティスポーツセンター	福井市	
福井商工会議所	(株) 福井新聞社	国立大学法人福井大学	福井経編興業(株)
フクビ化学工業(株)	福井鋳螺(株)	北陸電力(株) 福井支店	益茂証券(株)
三谷商事(株)	(株) 三星	(32社、50音順)	

編集後記

いよいよ【還元】がテーマであろう2期が始まりました。TAKEだけのベイベーステージは、1期生が手探りで進む内にいつの間にか終わり、もはや我々がGIVEする番のようです。その中で情報発信部会が果たす役割も大きいと思われ、ワクワクしています。発信していく中で大切にしたい事は、1期の反省にもあった目的を意識することです。もし見失えば「自己満足だ」というご批判を受けることになるでしょう。また、過去の報告だけでなく、提言や未来の告知等も盛り込むことで、学生さんや男性にも応援団になって頂けたら嬉しいです。このような活動により、ふくい女性ネットはダイバーシティ推進に積極的なシンボル、というレベルを超え、企業団体のステータスにまで引き上がることを夢見ています。何よりメンバーでない方にも「一緒に知的に」楽しんで頂きたいです。最後に、インタビューや編集でご協力頂いた皆様に厚く御礼申し上げます。(澤)